

山行報告書

日時	2025 年10月5日(日)		天候	曇りのち晴れ
山名	福岡県:六ヶ岳(鞍手町／周回)			
CL	ナン	参加者	SL=aki-taka／メンバー=eijis483、ナカシ、よっしー、ST、E口 ◆計7人	
(コース)	8:30長谷駐車場(コンパスの使い方など基本のおさらい)9:05～9:15長谷登山口～9:30鞍の辻(現在地確認)～10:05崎門岳～10:20天冠岳～11:30神の座～12:20高祖岳～12:45出穂岳(昼食、山座同定)13:25～13:50朝日岳14:20～長谷駐車場15:00			
(コメント)	<p>▶今年の2月例会での勉強会「地図読みの基本」で学んだ知識を、実践しながら自分のものにしてスキルアップする「地図読み山行」でした。登山開始前に30分間使い、紙地図をコンパスの磁北と合わせる「整置」のやり方、歩き始め前に次の目的地までの方向をコンパスに記憶させる「ナビゲーション」を復習。</p> <p>六ヶ岳は、登山道や標識などの整備が行き届いているにもかかわらず、国土地理院地図記載の登山道(点線)が限定的です。そのため、YAMAPを使うことなく紙地図上で現在地確認をするには、尾根・沢・コル・ピークを特に意識し上り下りをしなくてはなりません。実際、鞍の辻付近には、(標高差が10mに満たず地図に表れていない)隠れピークがあって、現在地の特定に手間取るシーンも。</p> <p>神の座を下りて沢沿い道を下る途中、見つかるはずの高祖岳取り付きが分からず、全員でうろつく間抜けな時間帯がありました(下見山行の二の舞をやらかしてしまい、私の反省点です)。</p> <p>日ごろからYAMAPに頼り切りのメンバーにとっては、紙地図とコンパスのみで先頭を歩くのは緊張感も伴う新鮮な体験だったようです。「地図読み」をうたう山行でないと、標高差50mの体感や細かな地形の観察、現在地確認に時間を取るのは難しいでしょう。その意味では、登山初心者だけでなく、沢登りや雪山のリーダーを将来やってみたい人にもぜひお勧めしたい山行だと思いました。</p> <p>ただ、各ピークの標高は300m前後ながらアップダウンが激しいです。最高気温が20度を切る11月とか3月とかに実施しないといけなかったかな、と感じました。(ナン)</p> <p>▶六ヶ岳の地図読み周回に参加された方々、お疲れ様でした。軽い気持ちで参加しましたが、かなりきつい登りと、滑りやすい急な下りに体力が消耗、かなり疲れました。</p> <p>ただ、昔この山域にアゼリアの名前が入った標識を設置に来たことを思い出し、懐かしみながら、キツイ登り下りを歩きました。昔は、この程度の登り下りは何ともなかったんだろうな～。年を取ったからでしょうね～(T_T)。(aki-taka)</p> <p>▶初めての六ヶ岳でした。かつてアゼリアの先輩方が山頂標識を設置しているという事を聞いて興味深く伺いましたが、かなり立派なもので驚きました。</p> <p>ただ標高も低く、景色もそれほど良くなく、暑かった事もあり、もう少し寒くなってからの方が楽しめるかなと感じました。貴重な山行を計画いただき有難うございました(eijis483)</p> <p>▶前回の地図読み山行で理解したつもりでしたが、すっかり忘れていた部分が多く、日頃から地図読みを続けていないと身につかないものだと改めて感じました。六ヶ岳は低山ながらアップダウンが多く、思いのほかハードな山行でした。</p> <p>事前準備から当日のご説明まで、リーダー本当にお疲れさまでした。有意義な山行を企画していただき、ありがとうございました。(ナカシ)</p>			

(コメント)	<p>▶六ヶ岳と言えば、会で初めて地図読み山行を体験した懐かしい山。当時はスマホを持っておらず、当然YAMAPもない頃。いつの間にかYAMAP必須の山歩きになっている自分に、紙の地図を読む楽しさを思い出させて頂きました。</p> <p>とは言え「今どこにいるの？」の確認は紙の地図では難しいです。山を歩く時に、基本は紙の地図を見ながら正解をYAMAPで見る！という楽しみ方をするのも良いなと思う山歩きでした。ナンCLには、下見から山頂に名前が入った地図まで準備して頂き、ありがとうございました。(よっしー)</p> <p>▶地図読み山行、参加できて本当に良かったです。当日は、リーダーからヒントやアドバイスを頂けたので、六ヶ岳の入り組んだ登山道を迷わずに歩くことができましたが、仮に自分1人で紙地図だけで歩くとしたら、早々に居場所不明になったと思います。</p> <p>結局、地図を見てはいるものの、読めてはいないということがわかりました。地図読みの難しさを感じつつも、地図に載っている情報や、目や耳から入ってくる情報をヒントに、答え合わせしながら進むのは、まるで謎解きゲームをやっているかのような楽しさもありました。まだまだ道のりは長そうですが、今後も挑戦したいと思います。</p> <p>担当頂いたリーダー、本当にお疲れ様でした。ご参加頂いた皆様、楽しい時間をありがとうございました。(ST)</p> <p>▶低山をなめておりました。初級と書いていましたが、体力☆☆でした。見落としていました。</p> <p>リーダーのナンさん、コンパスの使い方を丁寧に教えてくださりありがとうございました！スマホが近くにあるとコンパスの磁針が動くのですね！ キャッシュカードをスマホの近くに置いて何度か磁気不良を起こしたことを思い出しました。そんな当たり前のことから、16方位まで(ここも常識範囲？)。</p> <p>YAMAPやAR山ナビ頼りだったのですが、細く長〜く山を楽しむための流儀を教えていただいたと思います。低山の縦走、オリエンテーリングみたいでとても楽しかったです♪ありがとうございました。(E口)</p>
費用概算	(交通費1600円/人)

